

和英兼用 ペン字・図解入り 新音訓・新送り仮名に準拠

旺文社

国語実用辞典

新訂版

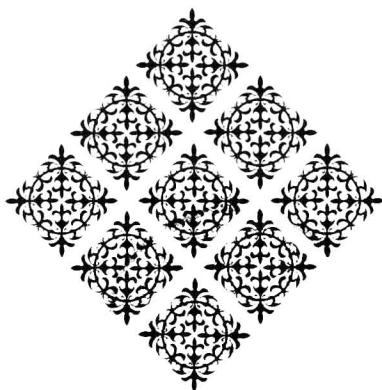
監修 前東大教授・文博吉田精一 旺文社編集顧問 J・B・ハリス 全国学校図書館協議会選定図書

旺文社 国語実用辞典

《新訂版》

監
修

前東大教授・文博 吉田 精 一
旺文社編集顧問 J. B. ハリス



旺文社編

(K. 8)

雑誌	小説時代	中二時代	中一時代	中三時代	大學受験講座 ラジオテキスト	書籍	小学生向学習参考書 中学生向学習参考書 高校生向学習参考書 辞典・教科書・語学書 文庫・児童書・スポーツ書 美術書・学習図鑑	事典	教科別学習大事典(ジュニアエボカ) 学芸百科事典(エボカ)	カセツ 教材	語学 学習 カセツ カセツ カセツ	新聞	小学時代新聞 中学時代新聞	放送	大學受験ラジオ講座	事業	模擬試験・実力テスト 全国学芸コンクール 進学積立フランチ 旺文社児童文学賞
----	------	------	------	------	-------------------	----	---	----	----------------------------------	-----------	-------------------------------	----	------------------	----	-----------	----	---

旺文社 インターナショナル(国際誌の刊行)
財団法人 日本英語教育協会(通信教育、雑誌・放送)
財団法人 日本LL教育センター(LL教室)
日本学生会館(学生のホテル)

□「旺文社案内」または「図書案内(小、中、高・一般別)」進呈。〒162 東京都新宿区横寺町 旺文社

乱丁・落丁はお取りかえますので本社に直接お申し出ください。

初版發行
新訂版發行
重版發行

編者	旺文社
發行	立澤節朗
組版	株式會社 東芸社
製版	株式會社 近藤写真製版所
印刷	開成印刷株式會社
製本	株式會社 市川製本所
製函	清水印刷紙工株式會社

発行所 株式会社 旺文社
162 東京都新宿区横寺町
電話 (編集) 03-266-6356
(販売) 03-266-6416

0581	720-03	0724	03116
------	--------	------	-------

© 旺文社 1973

(許可なしに転載、複製することを禁じます)E Printed in Japan

能率見出し (実用新案登録 490575, 515397, 515398)

新能率見出し (実用新案出願番号
105851, 105852, 105853)

この辞典を監修して

ことばは時代とともに変化していく。たえず新しいことばが造り出され、これまでであったことばにも新しい意味や用法が加えられていく。

こうしたことばの変化にどのように対応していくかによつて辞典の編集内容も大きく変わってくる。一つはこれまでの伝統的な辞典ともいえるもので、基本的なことばを重くみて、綿密に語釈を与え、語源や文法を明らかにするなど、ことばを奥深くまでえぐつてゆくもの、もう一つは言語生活の實際にすぐ役だつ実用的な辞典で、多方面から幅広くことばを求めてわかりやすく解説し、あくまでも実用に徹したものである。

昔から辞典は「字引」とよばれてきた。これは必要とする文字を知り、理解し、あるいは確認することをいったもので、端的に辞典を使う目的をあらわしている。おそらくこれが辞典に求めるおおかたの期待であろう。とくに実社会人や学生が日ごろ読み、書き、聞き、話す際に使用するためには、後者の実用辞典のほうがよりいつそう使いよく役だつといえよう。

この辞典はこうした点に着目し、従来を破つて数多くの創意と工夫をこらしてある。ふつうのことばだけでなく、日常生活に必要な固有名詞・新語・時事語・職業用語などを幅広く収め、現代生活における必要性から各見出しには英訳を付し、ペン字による標準的なくずし方をも示してある。また、目から理解を深める写真・図版を多数掲げ、付録の生活に密着した実用記事など自由自在に活用できる内容となっている。表記についても、新しく内閣告示となつた「当用漢字音訓表」および「送り仮名の付け方」に従つたので、現代の国語を書き表すときよりどこころとして十分活用できよう。

もっとも新しく、もっとも時代の要求にかない、即座に役だつ実用本位の辞典として、家庭に職場に学校に、生活に実務に学習に、あらゆる場所で活用され、読者諸氏のことばのよき道しるべとなれば、監修者としてこれに過ぎる喜びはない。

一九七三年 初秋

吉田 積一

刊行にあたり

人間の記憶ほど頼りないものはない。日常生活において、しばしばわれわれの文字やことばについての知識がいかに浅く、確実でないかに気づくことが多い。特に近ごろ海外文化が急速に流れこみ、マスコミも異常なくらいに発達して、外来語・新語・俗語・略語がはんらんしている時代においては、いつそうその感が深い。ここに辞典がなくてはならぬものとなるが、従来のようなふつうのことばだけの狭い範囲のものでは実生活に役だたなくなる。現代生活にびったりした実用的辞典とは、この複雑になったことばを確実にとらえたものでなくてはならない。新訂版では、新しい国語の表記法を全面的に採用するとともに、新語編を増補し、また付録の実用的記事などをつそう充実したものとした。次に特長を具体的に述べよう。

一、生活に、実務に、学習に、必要で十分な約四万語を収録した。

見出し語にはふつうの国語をはじめ、新聞・雑誌・ラジオ・テレビなどにあらわれる時事語や新語、人名・地名・書名などの固有名詞、社会科学、自然科学などの用語、当用漢字および重要漢字など、約四万語を収録して、現代の言語生活に生きて役だつものとした。

一、語釈・説明は簡明で要を得、しかも実用性と学習性を兼ねさせた。

語義・解説はすぐ理解納得できるように簡潔明瞭にすると同時に、注意欄・参考欄を設けて、読み書きの上で誤りやすい点を指摘したり見出し語に関連する参考知識を説明するなど、あらゆる角度から活用上の解説を加えた。

一、新送り仮名・新音訓を全面的に採用し、重要漢字は字義を明らかにした。

内閣告示の「送り仮名の付け方」「当用漢字音訓表」を全面的に採用して、新しい国語表記の目安・よりどころを示した。また当用漢字とそれ以外の日ごろよく用いる漢字「二三六〇字」は、その読みや意味、使い方を明らかにして漢字辞典の機能を果たすようにした。

一、生きた英訳とベン字の模範的なくずし方を示し、図版・写真版も豊富に掲げた。

すべての見出し語には生きて使える英訳を掲げて和英辞典の働きをもたせ、また手紙文その他を書く場合によい手本として利用できるように、ベン字による模範的なくずし方を示した。また、理解を深める図版・写真版「三〇〇」を収めて図解百科の性格をもたせた。

一、新語編を設け、付録には生活に密着した実用記事を多数掲載した。

本文最後に新語編十六ページを増補し、最近の新語・時事語を多数収録した。付録には「国語の書き表し方」をはじめ「手紙の用語と書き方」「式辞・あいさつのしかた」「故事・ことわざ解説」などの実用記事のほかに、各種便覧・換算表・索引など多彩に掲載した。

本辞典を刊行するにあたり、監修の労をとられた吉田精一先生、J・B・ハリス先生をはじめ、執筆、校正に終始御協力をいただいた諸先生方、ならびに本文と付録のベン字書きに献身的な努力を傾注された大貫思水先生に心から謝意を表したい。

旺文社社長

東屋好夫

凡例

(一) 収録語の範囲と語数

この辞典には、日常生活・実務・学習にあらわれる次の種類の語を、全部で約四万語を収録した。

▽現代一般国語

▽外国語・外来語

▽時事語・新語

▽専門語

▽日本・外国の主要な地名・人名・作品名

▽当用漢字・人名漢字を含む常用漢字二、二八〇字

(二) 見出し語

〔見出し語の示し方〕

(1) 見出し語は原則として、平仮名(太字)、現代仮名遣いによって表記した。

(2) 外来語・外国語の表記の原則は、昭和二十七年国語審議会報告「外来語の書き表し方」(九七二頁参照)に従った。

(3) ことわざ・成句・格言、たとえば「魚心あれば水心」「雨後のたけのこ」などの句は、その始まりの語「魚」「雨後」に付属させて次のような形で示した。

うお(魚)

——「こころあればみず(水)こころ

(4) 当用漢字・人名漢字・その他の常用漢字で熟語を構成する漢字については、音を見出しとし、次のように大活字で示した。

かい『快』カイ
こころよい

〔見出し語の配列〕

(1) 見出し語の配列はすべて五十音順とした。

ただし、外来語・外国語の長音「ー」を含む語は、この「ー」の上の仮名を長く発音した場合の音(母音)とみなして配列した。

アーチ は アーチ とみなしてアアチの位置に配列した

キー は キー とみなしてキイの位置に配列した

スーパ は スウパ とみなしてスウアの位置に配列した

ケーキ は ケエキ とみなしてケエキの位置に配列した

コード は コオド とみなしてコオドの位置に配列した

(2) 同じつづりの語がつづくときは、次のきまりに従った。

(イ) 清濁については、清音・濁音・半濁音の順

ひん『品』 びん(～贅) ビン

(ロ) 促音・拗音については、小字を用い、直音の前にくる。

しつけ(湿気) しつけ(仕付け)

しよく(初句) しよく(私欲)

(ハ) 日本語と外来語・外国語では日本語が前にくる

しちゅう(支柱) シチュー

(ニ) 大活字の見出しとふつうの大きさの見出しとは、ふつうの見出しが前にくる。

きよ(渠) きよ(去)

(ホ) 大活字の見出しどうしの間では、その漢字の画数順

くん『君』 くん『訓』 くん『勲』

(三) 見出し語の書き表し方

(1) 見出し語についての書き表し方を「一又は『』」の中に示した。

(2) 見出し語について漢字で書く語には、次の四種類の記号をつけた。但し、地名・人名・作品名など固有名詞にはこの記号をつけなかった。

⌘ 当用漢字表にない漢字

⌘ 当用漢字表にあるが、同音訓表にその音又は訓がみとめられて

いない読み方

= 熟字訓、および従来あて字と考えられている書き方

無印 当用漢字表・同音訓表にある字

- (3) 送り仮名の原則は、昭和四十八年内閣告示「送り仮名の付け方」(九六八頁参照)に従った。

許容が一つで、送らないのが本則の場合は許容を()内に示した。

あらわす(表す・表わす)

許容が一つで、送るのが本則の場合は、略してもよい字に()をつけて許容を示した。

うかぶ(浮かぶ)

とどけ(届け)

許容が二つ以上の場合、・の下にも許容を示した。

うりあげ(売(り)上げ・売上)

- (4) 見出しの表記に二つ以上あるものは、最も普通に用いられる順に配列しまた、当用漢字で書けるものを先にかかげた。

うむ(生む・産む) ぎよしや(御者・御者)

(四) 一字漢字

- (1) 漢熟語を構成する一字の漢字約二、三〇字をとりあげ、音を見出しとし「」に包んで大活字で示した。一字漢字どうしの配列は五十音順。

- (2) 当用漢字は教科書体(筆書体に似た字体)で示した。

かい(海)

さん(均)

- (3) 非当用漢字はふつうの活字体で・をつけて示した。

さん(巾)

し(肢)

- (4) 非当用漢字のうち、人名漢字には「人」の略号をつけた。

さん(人)

しん(辰)

- (5) 漢字の音を片仮名で、訓を平仮名で示した。当用漢字については、音訓表にみとめられている音訓を太字で示し、みとめられていない音訓は細字で示した。非当用漢字の音訓はすべて細字で示した。

あい(愛)

アイ

さん(傘)

サン

- (6) 音が二つ以上あるものは、最も多く使われる音の方に解説を施し、他方

は見出しのみかかげて解説のある見出しを示した。

じょ(女)

ジョ・ニョ・ニョウ
おんな・め・むすめ

にょ(女) ↓じょ(女)

- (7) 当用漢字・人名漢字で字体がいちじるしく異なったものは、そのもとの字体を()に入れて示した。

- (8) 漢字の意味(字義)については、①②に分けて説明し、それぞれの語義に対応する熟語例を「」に囲んで示した。

- (9) 人名欄を設けて、その漢字が人名に用いられた場合の世間一般の読みを示した。

(五) 語釈および解説

- (1) 語釈および解説は、明瞭・簡潔をむねとし、原則として当用漢字の範囲内で行った。やむを得ず当用漢字外の漢字を用いるときはふり仮名をつけた。仮名遣いは現代仮名遣い、送り仮名は昭和四十八年内閣告示「送り仮名の付け方」の本則に従った。

- (2) 同じ見出しの意味が二つ以上あるときは、①②③で区分し説明した。

- (3) 見出し語が慣用的な表現をとる場合および特定の語との結びつきが多いものには用例を付けた。

かいしや(膾炙)

「人口に―する」

せいだい(正大)

「公明」

- (4) 用例中の「」は見出し語を省略した記号である。

- (5) 見出し語と同じ意味の語(同意語)があるときは「」の記号を用い、その下に示した。

- (6) 見出し語に反対又は対応する意味の語(反対語・対応語)があるときは「↑」の記号を用い、その下に示した。

- (7) 同意語・反対語・対応語は、語釈のあとに示したが、①②③で区分された語義のすべてに共通する場合は一つだけ語釈の前に置いた。

あかじ「赤字」①支出超過。欠損。②黒字

②校正で訂正した文字

あつい「厚い」①薄い。②厚みの幅が大きい

②人情が深い。こまやかだ

(8) 注意欄を設けて、見出し語について特に読み誤りやすいもの、書き誤りやすいもの、語の呼応、その他注意すべき点をかかげた。

(9) 参考欄を設けて、見出し語に関連する語、および類語、その他広く見出し語に関係する参考知識をかかげた。

(10) 語釈・解説文中に次の省略記号および置きかえ記号を用いた。

最年少(者)

(最年少。最年少者)

教えること(人)

(教えること。教える人)

(11) 専門語および、専門語としてしばしば用いられるものは、『動』『植』『哲』などの略号を用いてその所属を示した。(六頁参照)

◇さし絵・写真◇

この辞典では、視覚理解をはかり、生活・実務に役立つよう、本文の外がわにさし絵(二〇〇〇)、写真三五〇を掲載した。

(六) 英 訳 語

(1) 見出し語の全部について適確で現代的な英訳を付けた。但し、各国作品名の英訳は省き、そのほか対応する英訳の見当たらないものには英訳を省いたものもある。

(2) 英米両語でつづりが異なるときは米式で示した。

(3) 冠詞は、単語または連語の語頭のものは省いた。

(4) 日本の地名・人名・および日本独自のものには、ヘボン式ローマ字、イタリック(斜体)で示した。

(5) 英語つづりの左側または下に片仮名で発音をかかげた。

(6) 発音仮名の太字はアクセントを表す。

(7) 発音仮名の表記の主要な点は次の通りである。

(イ) b と v

b はバ・ビ・ブ・ペ・ボ、v はヴァ・ヴィ・ヴ・ヴェ・ヴォと表記した。

bad バッド bed ベッド

visit ヴィズィット have ハヴ

(ロ) h と f h はハ・ヒ・フ・ヘ・ホ、f はファ・フィ・フ・フェ・フォと表記した。

hit ヒット head ヘッド

father ファーザー feel フィール

(ハ) 長音は発音記号で「:」のついたもののみ「:」で表記した。

do [dau] ドー leave [li:v] リーヴ

(ニ) 発音記号 dʒ はヂ、ð はズィで表記した。

gentle [dʒentl] ゼントル

this [ðis] ズィス

(8) 見出し語が外来語(片仮名見出し)の場合は発音仮名を付けず、原つづりのみを示した。

(9) 外来語の英語以外のものには、その国語名を原つづりの左に(ドイツ語)

「イタリア語」などのように示した。

アルバイト……………Arbeits

(ドイツ語)

(10) 英語の品詞が、見出し語の品詞と異なるときは、特に動形などの略号で指示した。

名 名詞 代 代名詞 動 動詞 形 形容詞

副 副詞 前 前置詞 接 接続詞

(七) ペ ン 字

(1) 見出し語の全部について最も標準となる書体でペン書きによるくずし字をかかげた。

(2) 書体は実用的な見地から行書又は行書をややくずした形を採り、漢字一字の場合は、行書・草書を示した。

(3) 見出し語を書き表す漢字がない場合(外来語の場合など)には、語釈説明文中から適する語を選んでくずし字を示した。

(4) 一語の語釈・説明文が長い場合、スペースを利用して見出し語のくずし

字のほかに、語釈・説明文中からも語句を選んでくずし字を示した。
(5)同じくずし字が一处に数多く並ぶ場合、くずし方の程度をやや変えて
実用に供した。

〔八〕新語編

本文のあとに新語頁を設けて、最新の時事語・職業用語等を約千語収
めてわかりやすい解説をほどこした。

〔九〕付 録

巻末に八十八頁にわたって日常生活・実務に利用価値のある次の十九項
目を載録した。

①国語の書き表し方……………(九六八頁)

一、現代仮名遣い

二、外来語の書き表し方

三、送りが名の付け方

四、ローマ字のつづり方……………(九七八頁)

五、同音の漢字による書きかえ……………(九八四頁)

六、当用漢字音訓表「付表」……………(九九四頁)

②公用文の書き方……………(九七八頁)

③敬語の使い方……………(九八〇頁)

④手紙の用語と書き方……………(九八四頁)

⑤故事・ことわざ解説……………(九九四頁)

⑥婚礼・葬祭の知識……………(一〇〇二頁)

⑦式辞・あいさつの仕方……………(一〇〇二頁)

⑧履歴書・諸届の書き方……………(一〇二〇頁)

⑨名前の付け方……………(一〇二二頁)

⑩人名用漢字一覧、誕生名……………(一〇四頁)

⑪年号対照表……………(一〇六頁)

⑫中国簡化字表……………(一〇八頁)

⑬預金・税金・保険の知識……………(一一〇頁)

⑭国民の祝日と行事……………(一一二頁)

⑮メートル法換算早見表……………(一二六頁)

略語・記号表

〃 当用漢字表にない漢字
△ 当用漢字表にあるが、同音訓表
にその音又は訓がみとめられて
いない読み方
＝ 従来あて字と考えられている書
き方

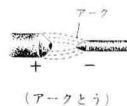
- 〔医〕 医学・病氣
- 〔演〕 演劇・映画
- 〔音〕 音楽
- 〔化〕 化学
- 〔氣〕 氣象
- 〔經〕 經濟・商取引
- 〔建〕 建築
- 〔鉱〕 鉱物・鉱山
- 〔史〕 歴史・考古学
- 〔宗〕 仏教以外の宗教全般
- 〔植〕 植物名
- 〔生〕 数学
- 〔数〕 生物・生理
- 〔地〕 地名・地理
- 〔哲〕 哲学
- 〔天〕 天文学

- ⑯度量衡表……………(一〇三七頁)
- ⑰物の数え方……………(一〇三八頁)
- ⑱方位・時刻表・月齢表、月の異名、干支順位表……………(一〇三九頁)
- ⑲画引き漢字索引……………(一〇四〇頁)

〔動〕 動物名	〔農〕 農業・林業	〔美〕 美術	〔仏〕 仏教	〔文〕 文学	〔法〕 法律	〔理〕 物理	〔古語〕 古語	〔俗語〕 俗語	〔方言〕 方言	〔注〕 読み誤りやすいもの、書き誤り やすいもの、語の呼応、その他 注意すべき事項	〔参〕 見出し語に関連する語、類語、 その他一切の参考事項	〔入〕 その漢字が人名に用いられた場 合の世間一般の読み方	Ⅱ 同意語	↑ 反対語・対応語	↓ 参照せよ	・ (一) 語の置きかえ	◇ むずかしい読みの語
---------	-----------	--------	--------	--------	--------	--------	---------	---------	---------	---	----------------------------------	----------------------------------	-------	-----------	--------	--------------	-------------

あ

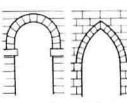
「あ」は「安」の草書体

あ【亜】(亞) ア ①準じる ②sub-
熱帯・亜炭 ②亜細亜の略あ【阿】 ア・くま ①まがかりか
②へつらう ③阿世・阿説
④阿修羅 ⑤梵語などの音訳に用い
る「阿彌陀」の略あ【ア】 ア ①口をきけない
②dumb
驚いて声のでないこと 暗然アークとう(アーク燈) 放電
弧 ①アーク ②アークアークライト (アーク) アーク
紡績機を發明し、それが、イギ
リス産業革命のもととなったアークード ①半円形の屋根のあ
る廊下 ②道アース ①地球 大地 ②理ラ
ジョや洗濯機などの電路アーチ ①石・れんがなどの半円
形に集いた構造物 せり
もち ②移・ひのなどの
葉で包んだ鉢門

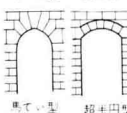
(アークとう)



(アーケード①)



ドーム型 尖り型



馬蹄型 超半円型

(アーチ①)



(あい①)

アーチエリー 西洋式の弓 洋弓
アーチ ①芸術 美術 ②技術 art
アート(アート紙) ①なめらか
ある印刷用紙 art paper
アーメン ①キリスト教で祈りのあ
とで唱えること (ア・ア・イ・イ)アーモンド ①木実果は桃に似る
種は洋菓子に使われる
アル土地の面積単位 百平方メ
ートル 約二十坪 記号方メ
アルエイチいん(Alh) ①R h因
子 (生) 血液型の因子の一つ
h (一) というあい(間) ①あいだ すきま ②gap
あい(藍) ①植・たて科の一年草
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色
あい(哀) ①あわれみ かなしい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色
あい(愛) ①アイ アイ あい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色あい(埃) ①埃 アイ アイ あい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色あい(愛) ①アイ アイ あい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色あい(哀) ①あわれみ かなしい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色あい(愛) ①アイ アイ あい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色あい(哀) ①あわれみ かなしい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色アーチエリー 西洋式の弓 洋弓
アーチ ①芸術 美術 ②技術 art
アート(アート紙) ①なめらか
ある印刷用紙 art paper
アーメン ①キリスト教で祈りのあ
とで唱えること (ア・ア・イ・イ)アーモンド ①木実果は桃に似る
種は洋菓子に使われる
アル土地の面積単位 百平方メ
ートル 約二十坪 記号方メ
アルエイチいん(Alh) ①R h因
子 (生) 血液型の因子の一つ
h (一) というあい(間) ①あいだ すきま ②gap
あい(藍) ①植・たて科の一年草
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色
あい(哀) ①あわれみ かなしい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色
あい(愛) ①アイ アイ あい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色あい(埃) ①埃 アイ アイ あい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色あい(藍) ①植・たて科の一年草
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色
あい(哀) ①あわれみ かなしい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色
あい(愛) ①アイ アイ あい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色あい(哀) ①あわれみ かなしい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色
あい(愛) ①アイ アイ あい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色あい(愛) ①アイ アイ あい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色
あい(哀) ①あわれみ かなしい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色あい(哀) ①あわれみ かなしい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色
あい(愛) ①アイ アイ あい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色あい(愛) ①アイ アイ あい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色
あい(哀) ①あわれみ かなしい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色あい(哀) ①あわれみ かなしい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色
あい(愛) ①アイ アイ あい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色アーチエリー 西洋式の弓 洋弓
アーチ ①芸術 美術 ②技術 art
アート(アート紙) ①なめらか
ある印刷用紙 art paper
アーメン ①キリスト教で祈りのあ
とで唱えること (ア・ア・イ・イ)アーモンド ①木実果は桃に似る
種は洋菓子に使われる
アル土地の面積単位 百平方メ
ートル 約二十坪 記号方メ
アルエイチいん(Alh) ①R h因
子 (生) 血液型の因子の一つ
h (一) というあい(間) ①あいだ すきま ②gap
あい(藍) ①植・たて科の一年草
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色
あい(哀) ①あわれみ かなしい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色
あい(愛) ①アイ アイ あい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色あい(埃) ①埃 アイ アイ あい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色あい(藍) ①植・たて科の一年草
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色
あい(哀) ①あわれみ かなしい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色
あい(愛) ①アイ アイ あい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色あい(哀) ①あわれみ かなしい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色
あい(愛) ①アイ アイ あい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色あい(愛) ①アイ アイ あい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色
あい(哀) ①あわれみ かなしい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色あい(哀) ①あわれみ かなしい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色
あい(愛) ①アイ アイ あい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色あい(愛) ①アイ アイ あい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色
あい(哀) ①あわれみ かなしい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色あい(哀) ①あわれみ かなしい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色
あい(愛) ①アイ アイ あい
②あいの葉からとる染料
③濃い青色 あい色

あ
い



あつ



イヌ)

②)

タイン)



あ
か

オスカー杯



(アカデミー賞)

つき出し窓型



屋根型

(あかりとり)

アカデミ——しよう「アカデミ

賞」アメリカの映画科学芸術協会が贈る権威のある映画・映画人賞

アカデミック 関的 3 非実際的

あかとくろ「赤と黒」のスタン

あかとんぼ「赤蜻蛉」腹部の赤い「とんぼ」の総称

あがなう「へ購う」買い求める

あがなう「へ贈う」贈り物

あかぬけ「垢抜け」1 皮膚がきれいになること

あかね「茜」多年生する草。根から赤黄色の染料をとる

あかねいろ「茜色」暗赤色

あかねぐも「茜雲」日に赤く照らされてい

あかはた「赤旗」1 赤色の旗

あかはだか「赤裸」まるはだか

あかぼう「赤帽」1 赤い帽子

2 駅で旅客の

3 危険信号の旗

4 革命派の旗

産党・労働者の旗

Academy awards

アカデミー賞

academic

アカデミック

red dragonfly

赤蜻蛉

purchase

あがなう

alone

あがなう

polished

あかぬけ

urban

あかね

madder red

映画

アカデミ

アカデミ

アカデミ

アカデミ

アカデミ

アカデミ

アカデミ

アカデミ

アカデミ

アカデミ

アカデミ

アカデミ

アカデミ

アカデミ

手荷物を運ぶ人

あかほん「赤本」

あかまつ「赤松」

あかみ「赤身」

あがめる「崇める」

あからがら「赤ら顔」

あからがら「赤ら顔」

あかり「明(かり)」

あがり「上(がり)」

あかりとり「明(かり)取り」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

文「1 表紙が

あかほん「赤本」

あかまつ「赤松」

あかみ「赤身」

あがめる「崇める」

あからがら「赤ら顔」

あからがら「赤ら顔」

あかり「明(かり)」

あがり「上(がり)」

あかりとり「明(かり)取り」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

草紙

あかほん「赤本」

あかまつ「赤松」

あかみ「赤身」

あがめる「崇める」

あからがら「赤ら顔」

あからがら「赤ら顔」

あかり「明(かり)」

あがり「上(がり)」

あかりとり「明(かり)取り」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

草紙

あかほん「赤本」

あかまつ「赤松」

あかみ「赤身」

あがめる「崇める」

あからがら「赤ら顔」

あからがら「赤ら顔」

あかり「明(かり)」

あがり「上(がり)」

あかりとり「明(かり)取り」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

草紙

あかほん「赤本」

あかまつ「赤松」

あかみ「赤身」

あがめる「崇める」

あからがら「赤ら顔」

あからがら「赤ら顔」

あかり「明(かり)」

あがり「上(がり)」

あかりとり「明(かり)取り」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

草紙

あかほん「赤本」

あかまつ「赤松」

あかみ「赤身」

あがめる「崇める」

あからがら「赤ら顔」

あからがら「赤ら顔」

あかり「明(かり)」

あがり「上(がり)」

あかりとり「明(かり)取り」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

草紙

あかほん「赤本」

あかまつ「赤松」

あかみ「赤身」

あがめる「崇める」

あからがら「赤ら顔」

あからがら「赤ら顔」

あかり「明(かり)」

あがり「上(がり)」

あかりとり「明(かり)取り」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

草紙

あかほん「赤本」

あかまつ「赤松」

あかみ「赤身」

あがめる「崇める」

あからがら「赤ら顔」

あからがら「赤ら顔」

あかり「明(かり)」

あがり「上(がり)」

あかりとり「明(かり)取り」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

草紙

あかほん「赤本」

あかまつ「赤松」

あかみ「赤身」

あがめる「崇める」

あからがら「赤ら顔」

あからがら「赤ら顔」

あかり「明(かり)」

あがり「上(がり)」

あかりとり「明(かり)取り」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

草紙

あかほん「赤本」

あかまつ「赤松」

あかみ「赤身」

あがめる「崇める」

あからがら「赤ら顔」

あからがら「赤ら顔」

あかり「明(かり)」

あがり「上(がり)」

あかりとり「明(かり)取り」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

草紙

あかほん「赤本」

あかまつ「赤松」

あかみ「赤身」

あがめる「崇める」

あからがら「赤ら顔」

あからがら「赤ら顔」

あかり「明(かり)」

あがり「上(がり)」

あかりとり「明(かり)取り」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

草紙

あかほん「赤本」

あかまつ「赤松」

あかみ「赤身」

あがめる「崇める」

あからがら「赤ら顔」

あからがら「赤ら顔」

あかり「明(かり)」

あがり「上(がり)」

あかりとり「明(かり)取り」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

草紙

あかほん「赤本」

あかまつ「赤松」

あかみ「赤身」

あがめる「崇める」

あからがら「赤ら顔」

あからがら「赤ら顔」

あかり「明(かり)」

あがり「上(がり)」

あかりとり「明(かり)取り」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

草紙

あかほん「赤本」

あかまつ「赤松」

あかみ「赤身」

あがめる「崇める」

あからがら「赤ら顔」

あからがら「赤ら顔」

あかり「明(かり)」

あがり「上(がり)」

あかりとり「明(かり)取り」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

あがりはな「上(がり)端」

草紙

あかほん「赤本」

あかまつ「赤松」

あかみ「赤身」

あがめる「崇める」

あからがら「赤ら顔」

あからがら「赤ら顔」

あかり「明(かり)」

あがり「上(がり)」

あき



アキレス

(アキレスけん)



(アキラング)

初秋の初秋、秋の中

あき(明き・空き) ①すけ。②空

あき(飽き) いやになること

あき(安芸) 地昔の国石 現在

あき(秋風) 秋に吹く風

あき(秋口) 秋の初め

あき(秋蚕) 秋までに飼う蚕

あき(秋雨) 秋に降る雨

あき(空・き) ①鳥のいな

あき(す) ①あきすねらい

あき(た) ①東北地方北西

あき(た) ①東北地方北西

あき(た) ①東北地方北西

あき(た) ①東北地方北西

あき(た) ①東北地方北西

あき(た) ①東北地方北西

①gap キヤ

②space

weariness

autumn wind

autumn

beginning of autumn

autumn

autumn rain

empty nest

sneak thief

Akita

Akita

Akita

Akita

Akita

Akita

明空

飽足

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

秋田

あき(なう・商う) 品物を売買する

あき(ばれ) 秋晴(れ) 秋空が青

あき(ま) ①すきま

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あき(めくら) ①目

あく



(アクセル)



(芥川龍之介)

あくぎよう「悪行」

わるい行い
①善行
bad conduct
バッド・コンダクト

あくごう「悪業」

「仏」前世でし
た悪事・善業
evil doings
エヴィル・ドングス

あくさい「悪妻」

よくない妻
①良妻
bad wife
バッド・ワイフ

あくじ「悪事」

①悪い行い、悪行
②非行
③善事
bad conduct
バッド・コンダクト
non-conduct
ノン・コンダクト
good deed
グッド・ディード

あくざわい

②わざわい
悪事はすぐ広
がる
calamity
キャラミティ

あくじき「悪食」

①粗食②人が
普通食べない
物を食べるもの
illow feeding
ロウ・フィーディング
malnutrition
マリン・ニュートリション

あくしつ「悪疾」

病氣
malignant
マリン・ナント

あくしつ「悪質」

たちの悪いこ
と①良質
maligancy
マリン・ガンシー
pragmatism
プラグマティズム

あくしゅ「握手」

（あいさつのし
るしとして）
handshake
ハント・シェイク

あくしゅ「握手」

手を握りあうこと
handshake
ハント・シェイク

あくしゅう「悪臭」

悪いにおい
offensive smell
オフ・エンシブ・スメル

あくしゅう「悪習」

悪いならわ
い
bad habit
バッド・ハビット

あくしゅう「悪習」

し、悪弊
bad taste
バッド・テイスト

あくしゅう「悪趣味」

趣味が悪
vicious circle
ヴィシス・サークル

あくじゅんかん「悪循環」

互
に悪循環するこ
と
vicious circle
ヴィシス・サークル

あくじょ「悪女」

①みにくい女
②の深情け
①ugly woman
アウリー・ウーマン

あくじょ「悪女」

①みにくい女
②の深情け
①ugly woman
アウリー・ウーマン

あくじょ「悪女」

①みにくい女
②の深情け
①ugly woman
アウリー・ウーマン

あくじょ「悪女」

①みにくい女
②の深情け
①ugly woman
アウリー・ウーマン

あくじょ「悪女」

①みにくい女
②の深情け
①ugly woman
アウリー・ウーマン

あくじょ「悪女」

①みにくい女
②の深情け
①ugly woman
アウリー・ウーマン

あくじょ「悪女」

①みにくい女
②の深情け
①ugly woman
アウリー・ウーマン

アクション

「演」動作。とくに俳
優の演技や動作
action
アクトン

あくしん「悪心」

悪い考え
malignant
マリン・ナント

あくせい「悪声」

①悪い声
②悪い
美声
bad voice
バッド・ボイス

あくせい「悪性」

①悪い性
②悪い
うわさ
malignant
マリン・ナント

あくせい「悪政」

失政、暴政
misgovernment
ミズ・ガバメント

あくせく「悪戯」

ふざけること
practical joke
プラクティカル・ジョーク

あくせり

①付属品
②イヤ
リング・ブローチ
accessory
アクセサリ

あくセル

車の、足で踏んで速度
を調節する装置
accelerator
アクセラレーター

あくせん「悪銭」

不正な方法で
得た金
filthy money
フィル・モニー

あくせん「悪銭」

不正な方法で
得た金
filthy money
フィル・モニー

あくせん「悪銭」

不正な方法で
得た金
filthy money
フィル・モニー

あくせん「悪銭」

不正な方法で
得た金
filthy money
フィル・モニー

あくせん「悪銭」

不正な方法で
得た金
filthy money
フィル・モニー

あくせん「悪銭」

不正な方法で
得た金
filthy money
フィル・モニー

あくせん「悪銭」

不正な方法で
得た金
filthy money
フィル・モニー

あくせん「悪銭」

不正な方法で
得た金
filthy money
フィル・モニー

あくせん「悪銭」

不正な方法で
得た金
filthy money
フィル・モニー

あくせん「悪銭」

不正な方法で
得た金
filthy money
フィル・モニー

あくせん「悪銭」

不正な方法で
得た金
filthy money
フィル・モニー

あくせん「悪銭」

不正な方法で
得た金
filthy money
フィル・モニー

あくせん「悪銭」

不正な方法で
得た金
filthy money
フィル・モニー

あくせん「悪銭」

不正な方法で
得た金
filthy money
フィル・モニー

動作

悪心

悪性

悪政

悪戯

悪セリ

悪セル

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

動作

悪心

悪性

悪政

悪戯

悪セリ

悪セル

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

動作

悪心

悪性

悪政

悪戯

悪セリ

悪セル

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

動作

悪心

悪性

悪政

悪戯

悪セリ

悪セル

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

動作

悪心

悪性

悪政

悪戯

悪セリ

悪セル

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

動作

悪心

悪性

悪政

悪戯

悪セリ

悪セル

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

動作

悪心

悪性

悪政

悪戯

悪セリ

悪セル

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

動作

悪心

悪性

悪政

悪戯

悪セリ

悪セル

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

動作

悪心

悪性

悪政

悪戯

悪セリ

悪セル

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

動作

悪心

悪性

悪政

悪戯

悪セリ

悪セル

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

動作

悪心

悪性

悪政

悪戯

悪セリ

悪セル

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

動作

悪心

悪性

悪政

悪戯

悪セリ

悪セル

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん

悪せん